

管理栄養士をめざす文教大学生が海自第2術科学校で研修

神奈川地方協力本部藤沢募集案内所（所長 藤田准陸尉）は、9月5日（金）、海上自衛隊第2術科学校（横須賀市田浦）において、文教大学（健康栄養学部）学生の部隊研修を支援した。

管理栄養士を目指す学生8名は、第2術科学校糧食班において、栄養士と調理師の方々から自衛官の食事のカロリー計算や大人数の食事を作る上でのポイントなどの説明を受けた。特に、海上自衛隊のカレーの調理について興味深く話を聞いていた。研修を終えた学生達は、「設が整っていて、少ない人数で多くの食事を作っているの、とてもすごいと思った」「自衛隊にも栄養士が活躍しているなんて知らなかった」「みんなやさしくて楽しい職場だと思った」と話していた。藤沢募集案内所は、「今後も、担当地域の学生に対し、積極的に部隊研修を支援して自衛隊をPRするとともに、自衛隊を目指す学生が現れるよう、地道な広報活動を行っていく」としている。



調理場での説明風景

ヘリ体験搭乗に大興奮

神奈川地方協力本部（本部長 高田 充 1等海佐）は、9月6日（土）、陸上自衛隊武山駐屯地において、東部方面ヘリコプター隊（立川駐屯地）の支援を受け、ヘリ体験搭乗（U・H・I）を実施した。

「曇り時々雨」の天気予報に参加者は不安な表情を浮かべていたが、パイロットの冗談を混じえた安全教育により、気分は一気に「曇りから晴れ」に変わった。実際には、晴れ間はのぞかなかったが、募集対象者等36名は鎌倉や江の島などを眼下に空中散歩を楽しんだ。搭乗者のほとんどの方が「楽しかった！思ったよりヘリの中は熱いなあ！でも、また乗りたいねえー」など、大興奮の様子で、ヘリから降りてからもカメラや携帯電話でヘリの撮影に夢中になっていた。また、今回は新たな試みとして、搭乗前の時間を活用して「組み紐教室」を行ったところ、大好評であった。最後に、参加した中学生に、「自衛隊に入りたい？」と質問すると「はい！」と元気な答えが返ってきた。

神奈川地本は、「今後も創意工夫したイベント等を企画し、募集対象者等に自衛隊の魅力をもPRしていく」としている。



安全教育



大好評の組み紐教室

「伊勢原乗り物フェスタ2014」で自衛隊をPR

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平2陸尉）は、9月7日（日）、伊勢原自動車学校で行われた「伊勢原乗り物フェスタ2014」に参加した。

このイベントには、地元消防署や警察が車両展示を行い、自衛隊は車両（パジェロ）の展示や体験乗車のほか、迷彩服の体験試着を実施し、地元住民を始め、多くの来場者が見学に訪れた。迷彩服の体験試着では大人から子供まで、多くの方が記念撮影を行う等、楽しそうに過ごしていた。

平塚地域事務所は、「今後も、地域のイベントに積極的に参加し、自衛隊の魅力をPRして、募集成果に繋がっていききたい」としている。



車両（パジェロ）の展示



迷彩服の試着体験